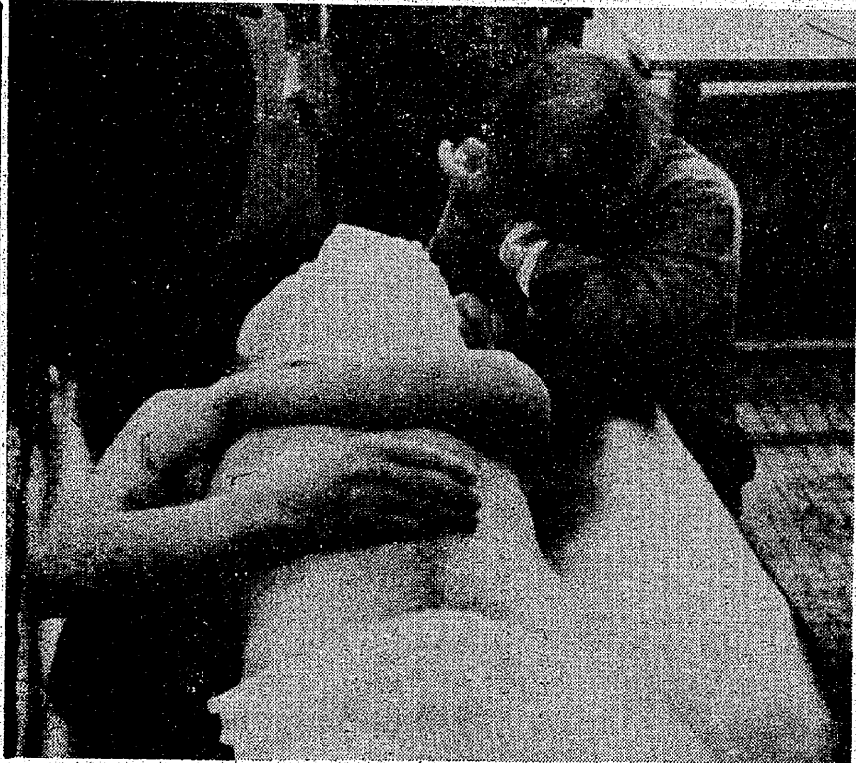




思わぬ悲報に、とるものもとあえず病院にかけつけ、いまは冷たい屍とかわつた弟の身体にすがりつき、上村さんの兄さんは怒り、泣いた。この悲しみを、このうえくりかえさせてはならぬ。

再度の大災害が発生し、またも労働者の命が奪われたとわかると、さつそくたくさんの怒りと悲しみの詩がよせられました。前号にひきつづき紹介し、決意表明にかえることにします。



発行所
三池炭鉱労組
大牟田市不知火町2
電話③3033番
編集兼
発行人 古賀徳雄
年間600円 送料共

災害責任を
追及する詩
作品の特集

故上村孝知さんと

遺族に献げる

三川支部 小柳重義

その一
故上村さんに
あなたは還らなかつた
しかし
組合員はもろもろ
執行部は待っていた
はげしい怒りをこめて
何時にも坑口で待っていた
ひと目見たいが為に
無事な姿を
明るい笑顔を
遂に還らぬ人となった
終ることのない運動に
終ることを知らない人に向って
闘いつつ
連帯の掛け橋を

呼びかけてきた
その命が
ごきぶりの如く
ふみ消された……

苦しむ息の下から
充満するガスの中を
はいつつ
こぶしをふるわせ
母の名、妻の名、愛児の名
すべての愛する者の
名をさげひつづけて倒れた
尊い命——

脱出の苦悩が目に浮かぶ
日々生きることに精いっぱい
労働者の血が、肉が、骨までが
どれだけ
しゃぶり取られたことか
苦しかったでしょう上村さん

ソ連邦炭労から

温い連帯の弔電

こんどの災害のことは海外にまで反響を及ぼした。多くに上村孝知さんの犠牲を知ったソ連炭鉱労組は、同労組の中央委員会の名をもって三池炭組と上村さんの遺族に

「石炭産業資本家の合理化と、経営者としての犯罪的な保安規則無視によってひ

あいつぐ災害の責任を追及しよう

ばくはつて殺され
落盤で殺され
坑内火災で殺され
ふたたび坑内火災で
殺そうとした
三井鉱山
社葬もしない前から
もう生産再開を
にえたる腸(はらわた)を
殺人会社に
たたきつけてやりたい
あなたの叫びという叫びが
あなたの心臓の鼓動が
闇のなかあなたからはなれて
うらみをのんだ二十六銅
今にして想いだされる
あなたの横顔
その声は遠い
が聞こえますが母の叫ぶ声が
妻の声が
幸江ちゃんの泣き声が
あらゆるささやきよりも
もっともつと低く遠い
愛する人々の呼び声が
しゃぶり取られたことか
苦しかったでしょう上村さん
われわれの怒りの声は
おまえとまなさん殺すよか
ばくはつて殺され
落盤で殺され
坑内火災で殺される炭鉱夫、
おまえとまなさん殺すよか

おれたちのいのちは
仇の者の統一と団結でこそ
守られる
おれたちは会社の責任を
徹底的に追及し
遺族と
CO患者の生活とクビと
完全治療を勝ち取り
保安確立の日まで
生産点での闘いを
続けよう
(宮浦支部第一分會駐場
新聞、きつなから)

その二
遺族に
どうか泣かないで下さい
夕方の火葬場で
泣いてはさんだ孝知さんの
骨
落さないでしっかり
はさんで下さい
落すと孝知さんが
痛いといひます
骨が折れそうだといいいます
こんなつづきなきえ
このうえ
ばくはつて殺され
落盤で殺され
坑内火災で殺されてたまるか
こんどこそ
保安が万全だったとはいわぬ
せめてもの罪滅ぼしに補償と治
療を十分しろ
安全が確保されるまで生産する
な
保安サボの責任を徹底して追及
する
「安全なくして生産なし」
新労のなかまたちも入坑拒否で
いのちをまもる闘いに立ち上が
った
やればだれにもできる闘いがで
きる
人間らしく生きる闘いができる
鉢巻をしめ直し
かあちゃんたちも三井鉱山門前
で徹夜の抗議の
座り込みでがんばっている
おれたちは怒りののろしをあけ
こぶしをつき上げ
CO法のなかみをかちとる
闘いを宣言する
(一九六七・一〇・五)

闘いを宣言する

宮浦支部 高 棕 竜 生

つか

事故のおこるたび
三井の人殺し幹部どもは
保安は万全だった
遺族補償と治療は十分する
原因を究明して、二度と事故
のおこらぬようにする
とぬけぬけという
そりばなんべん聞くところつか
うちのとうちゃんば返せ
むすこは返せ
まもなくつわの花が咲き
ばくはつ四週忌がやってくる
その矢先き

三井炭鉱連帯道で坑内火災がお
こり
七名のなかまが殺され
四百名にのぼるガス患者がでた
総務部長は
ひとりの被災者もありません
と臆面なくしつをきる
これが三井炭鉱の本性だ
たれかがいった
三井炭鉱はCO株式会社だ……と
ガスを吸うのは
おれたちだけでなくさんだ
なにかは自民党の政治サボと

会社の保安サボで

うむをいわず虫ケラのように
殺された
三井炭鉱、おまえが殺したのだ
いま炭住は
悲しみと怒りにばくはつて渦巻
不安にふるえおののいている

炭鉱はもうイヤだ
子どもは炭鉱マンにはさせぬ
炭鉱マンの嫁にはやらぬ
こんなつづきなきえ
このうえ
ばくはつて殺され
落盤で殺され
坑内火災で殺されてたまるか
こんどこそ
保安が万全だったとはいわぬ
せめてもの罪滅ぼしに補償と治
療を十分しろ
安全が確保されるまで生産する
な
保安サボの責任を徹底して追及
する
「安全なくして生産なし」
新労のなかまたちも入坑拒否で
いのちをまもる闘いに立ち上が
った
やればだれにもできる闘いがで
きる
人間らしく生きる闘いができる
鉢巻をしめ直し
かあちゃんたちも三井鉱山門前
で徹夜の抗議の
座り込みでがんばっている
おれたちは怒りののろしをあけ
こぶしをつき上げ
CO法のなかみをかちとる
闘いを宣言する
(一九六七・一〇・五)